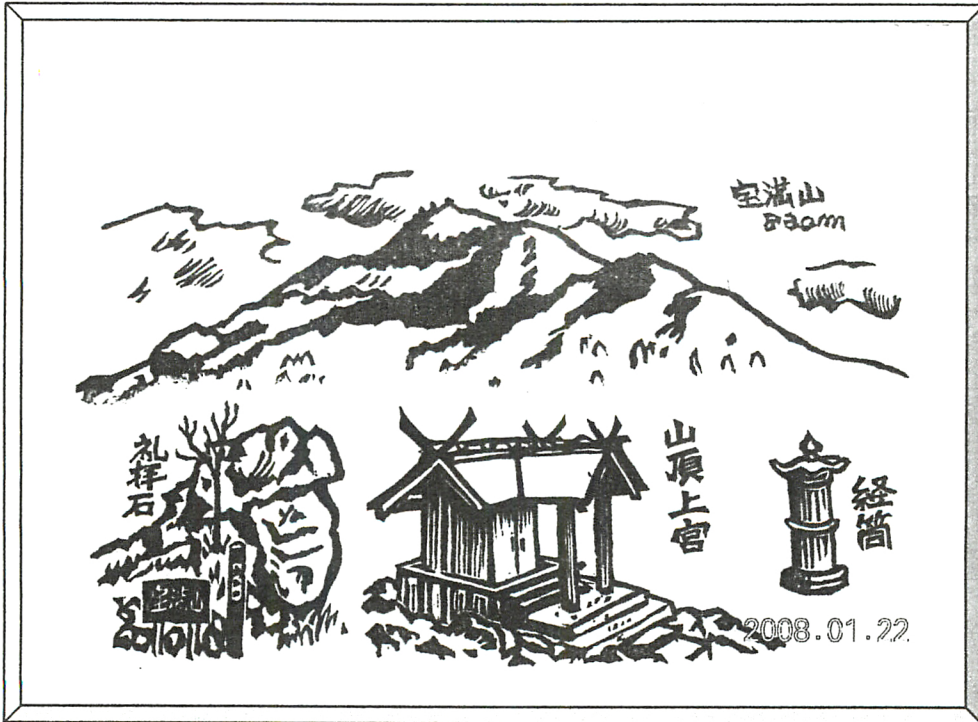


山のトイレ協議会通信

第12号



伊藤久次郎作 版画

目次

募集四王寺山・英彦山登山	2
総会・講演会案内	3
英彦山トイレ建設状況報告	4
啓蒙活動報告	5~7
宝満山関連記事	8
他の地域は今	9~10
運営委員会だより	11

山のトイレ、環境を考える福岡協議会

参加者募集

緑が美しく輝く季節！ ふるさとの山をきれいに！！

申込先:太田勝(携帯 090-9607-7556 FAX092-593-0348)

ゴールデンウィークに井原山へ登ったら、登山路にキャンディーの包み紙、使用済みのティッシュがあちこちに散見された。イタチごっこかもしれないが、継続は力なり。頑張りたいものです！皆さんのご参加をお待ちしています。

清掃登山

実施日：5月18日（日）

山 域：四王寺山

集合時間:AM9時30分 集合場所:都府楼跡駐車場

焼き米ヶ原まで2コースに別れて清掃します

持参するもの:軍手・火ばさみ・レジ袋数枚・登山装備・昼食



マナー袋配布

実施日：5月25日(日)

山 域：英彦山（山開き）

集合時間:AM7時00分 集合場所:天神日銀横

山頂での神事に参加。マナー袋を配布する啓蒙活動を行います。

バイオトイレの使用説明があります。

持参するもの:登山装備・昼食

～皆で盛り上げよう！総会&講演会～

第6回定期総会のお知らせ

当協議会も発足6年目を迎えます。遅々とした歩みの中にも宝満山キャンプセンターのバイオトイレ、竈門神社駐車場の水洗トイレ設置、また5月には英彦山のバイオトイレも完成です。お陰で気持ちよく登山ができるようになりました。登山マナー袋の配布活動も皆様のお陰で6,000枚以上手渡しできました。終わりの見えない取り組みですが、皆様と共に頑張っていきたいと思ってい

ます。今年の講演は英彦山のバイオトイレの設置工事を請け負われたアイテックシステム(株)代表取締役社長吉田和彦氏にお願いしています。バイオトイレの特徴、設置に関する苦労話などが聞けるとと思います。ご多忙とは思いますが、是非のご参加をお願いします。また、友人、知人にも声をかけていただけると嬉しいのですが・・・お待ちしております。

第6回定期総会・講演会

日 時	<u>平成26年6月28日(土) (14:00～16:30)</u>
	14:00～ 総会 (受付 13:30～)
	15:15～ 記念講演会 講演者：吉田和彦氏 演題：「バイオトイレの仕組み・機能について」
	16:30 終了
場 所	<u>大宰府館3階 まほろばホール</u> ☎092-918-8700 ☆駐車場はありません。

☆総会終了後、どなたでも参加OKの懇親会を開きます
時間：17時～19時 会場：浜太郎二日市店 会費：3500円
往路のみバス送迎あり(西鉄太宰府駅前16時40分(浜太郎7/10バス乗車))



英彦山上部にトイレ建設を求める動き (part V)

～英彦山山開き (5月25日) に向けトイレ完成工事急ピッチ!～

英彦山上部にトイレ建設は可能なのか? の意見交換、さらにトイレ完成後の管理体制等について、この3年間関係各方面の方と話し合いを進めてきた結果、今年5月英彦山山開きを目標に完成する運びとなった。

「英彦山のトイレを考える会」活動の推移からトイレ完成は平成25年11月頃の完成を見込んでいたものの、新たな課題が生じ着工が遅れた。この理由の一つに英彦山を国指定の史跡文化財とすることから、問題が発生し、解決に時間を要した。(当通信第10号を参照)

二つ目は県が発注するバイオトイレメーカー企業決定に際して、問題が生じたことである。県が発注に際して行うのは一般競争入札による企業決定であった。この入札において落札した某コンサルタント会社はバイオトイレ建設に携わった経験に乏しく、またこの設計を大分県のメーカーへ依頼したものの、英彦山に設置するバイオトイレの条件に適合する設計ではなかったようである。

車道なし、電気なしの山中にバイオト

イレを設置するには、設置場所の気象等様々な環境状況を考慮する必要がある。メーカー、施行業者決定に際しては、これらに対応できる機種・機能の信頼性、実績、評価、またトラブル発生時の対応、迅速性などを十分に吟味することが重要なことと考える。

現在、福智山と宝満山に設置されているバイオトイレメーカーは異なるものの、機能はほぼ同様な太陽光ソーラーパネルにて電力(バッテリーにも充電)を確保。システムを概略説明すれば、便槽であるドラム内を一定の温度に保つことでドラム内チップに生息する菌の働きにより、便を分解するというものである。

現在、福智山に設置されているバイオトイレは英彦山北西約20キロ飯塚市に拠点を置くA社製で、トラブル発生時には即対応が出来る実績、さらに総合的観点から最も優れたメーカーであると考えており、「英彦山のトイレを考える会」が意図したメーカーに決定したことを喜ばしく考えている。

(報告 太田)

携帯トイレの使用方法



広げて折り返す

使用後口をしっかり結ぶ

チャック袋に収納

Q:どこで買えますか?

A:山の店 ラリーグラス
モンベル等で

使ってみよう!!
チャレンジ!!!



～啓蒙活動報告～

実施日:2013年10月20日(日) 晴れ

山 域:古処山 目的:清掃登山

★★久しぶりの古処山と三日目にして実現した、登山道清掃のこと★★

「山のトイレ、環境を考える福岡協議会」と少々長すぎる名称ではあるが、会のスタッフやメンバーは極めてまじめに山のことを考え、登山者が気持ちよく楽しく登れる山にしたいとの思いで、結論を急ぎすぎず取り組んでいるように感じられる。私もその一員として参加しているつもりであるが、頭の中で考えていることと現実ではかなりのギャップが存在するのはやむを得ないことだとすぐ妥協してしまう自分がいる。そういうジレンマの中で先日(10月20日)古処山での清掃登山に参加した。

古処山(862m)は朝倉市と嘉麻師の境をなす筑紫山地に属する名峰であることは、山好きな福岡県人に対しては言わずもがなであろう。私にとっても妻の郷から近いこともあり7～8回は登っている。しかしながら清掃登山として登山を試みたのは初めてでした。

会では宝満山や井原山、英彦山、古処山を対象に実施しているが、古処山は過去2回計画されたものの、雨天や登山道の整備のため延期され、今回が初めての実施でした。 戦果を手にしたゴミ講員人達



9時山麓の野鳥駐車場に集合したのは男子6名女子2名計8名、準備体操の後、ビニール袋、軍手、ゴミはさみ等を手に出発する。張り切って登り始めたものの最初は登山道には捨てる程のゴミは少なかった。しかし道を少しはずれると空き瓶や錆びた空き缶が捨てられ半分泥の中に埋まった状況で発見、掘り出すのに苦労する。



掘り出したゴミを分別作業

人間は目の前からゴミが消えれば安心する動物である。文化国家を自称する我々日本人であろうと発展途上国の人々であろうと変わりはない。10月下旬で真夏の日差しではないものの例年に比べると日射しは強い。登山道の傾斜が増すにつれ身体が汗ばんでくる。12時を少し回った頃頂上に到着。登山者は我々の他は10名程度と宝満山に比べると圧倒的に少ない。昼食を済ませあたりを見回すとまたまた割れた空き瓶や錆びた空き缶が埋まっている。それらを拾い崖下を見るとチリ捨て場になっており、と

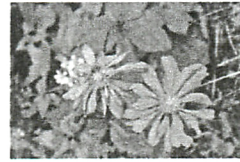
でも担ぎ下ろせそうにない。諦めて拾い上げたものだけを持ち降ろすことにした。13時過ぎに下山開始。各人ビニール袋を2袋ずつ手に持ち来た道を下る。15時前には野鳥駐車場に到着。ゴミの分別を行う。ビン・カン類、その他燃えないゴミ、燃えるゴミに分けた。締めてゴミ袋11袋が本日の戦果、数人で持ち帰り家庭のゴミとともに処分することとし解散となった。



た。話は変わるが、山岳5団体がかねてから進めてきた「山の日」制定運動も国会議員の理解を受け、現実性が高まってきた。

山のトイレ設置・山の清掃活動もこのチャンスをとらえて多くの山好きな人々・団体に協力を呼びかけ、よりきれいな山に行こう。

記:中馬董人(日本山岳会 福岡支部)



実施日:2014年4月6日(日)

山 域:英彦山 目的:清掃登山

★★～今年も雪の中の清掃,震えました!★★

9時30分に英彦山別所駐車場に集合して活動に入る。参加者は総勢96人、中でも日本山岳会20人、添田町役場26人、アイテックシステム社16人と多人数の参加に力が入る。今回の山頂での清掃は、人海戦術で沢山のゴミが回収できた。しかし、山頂のゴミは永年の燃えないごみ、ビン類、空き缶などが堆積するようにまだ存在する。次回も多数の参加者でゴミを回収し、山頂を綺麗にしていきたいと思う。

中岳山頂でのゴミ回収結果はヘリコプターで降ろす1メートル立法のゴミ袋容器8個分であった。

来年も沢山の山の人々に参加していただけるようお願いするとともに、今回参加していただいた方々に暑く御礼申し上げます。有り難うございました。

※上記の活動が新聞4紙に掲載されました。

記:伊藤久次郎(日本山岳会北九州支部)

Q:宝満山キャンプセンターのトイレ使用状況について西鉄山友会さんへリサーチ
A:今のところ別に大きな問題なし。但し時々便器にビニール袋、衛星ナプキンが入っている。～きれいなトイレが保たれているのはしっかり管理されているから…感謝!～

ありがとう！
これからもよろしく

雪の英彦山 80人清掃

山頂トイレ来月利用開始

県は6日、添田町の英彦山中岳山頂に整備している公衆トイレを5月下旬から利用開始する方針を明らかにした。この日、県自然環境課職員や登山愛好家ら約80人が中岳に登り、トイレ完成前の山頂を清掃した。日本三大修験道場として栄えた英彦山の山頂一帯は「つばも吐いてはいけない神域」のためトイレがなかったが、年間20万人前後の登山客が訪れることから、トイレ設置を求める声が上がっていた。県は3月、山頂休憩所の一部にバイオトイレ2基を設ける工事を開始。4月中旬に工事を終え、稼働試験を重ねた後、5月25日の英彦山山開きまでに利用を始める予定という。清掃活動には、トイレの清掃・点検を担当する筑豊山の会や日本山岳会北九州支部などのボランティアが参加。厳しい冷え込みで山頂付近は雪に覆われたが、参加者は雪をかき分けたり急斜面を下りたりして空き缶や弁当の空箱を拾った。回収したごみは、トイレ工事を請け負う機械メーカー「アイテックシステム」(飯塚市)が後日、ヘリコプターストで運び出す予定。同社の吉田和彦社長は「トイレを気持ちよく使ってもらい、山頂がきれいになれば」と期待していた。



雪が積もった山頂で、トイレ設置工事が進む中岳休憩所周辺のごみを集める参加者

西日本新聞掲載記事



山岳会北九州支部 英彦山で清掃活動

英彦山(1199m)では6日、5月25日の山開きを前に、日本山岳会北九州支部による清掃活動が中岳山頂付近で行われた。登山愛好者ら約90人が、3月の残雪を踏み分けながら、埋もれた空き缶や空き缶などを拾い集めた。伊藤久次郎支部長(74)(田川市)は「古いごみが残っている。きれいな環境で山開きを迎えたい」と話していた。



ごみを拾い集める参加者 早田利光撮影

読売新聞掲載記事



一の鳥居にある大きなシャクナゲが例年に見ない見事な花を枝いっぱい咲かせていた。正面登山道脇に植えられた若木達も、一人前にきれいな花を咲かせ、

登山者の疲れをいやしてくれている。中宮跡に着いて、無残に折られた木々の姿に言葉も出なかった。無知がなせること。山のマナーの周知、必要性を感じた。

善意のシャクナゲ無残



無残に折られた宝満山のシャクナゲ (渡辺利久男さん提供)

福岡県太宰府市と筑紫野市にまたがる宝満山(829m)で、地元(の)団体が植えたシャクナゲの枝が大量に折られているのを住民が見つけた。キャンプ場以外で火を使った跡が見つかることも少ないという。登山ブームで訪れる人が増える中、住民たちはマナーアップを呼び掛けている。

宝満山に住民植樹 枝100本折られ、たき火の跡

8合目の中宮跡と呼ばれる広場付近で、シャクナゲ6本の枝が計100本超折られているのを確認した。そばにある桜の支柱も引き抜かれていた。近くには、たき火の跡があった。その後、若い男性登山者2人が枝を折り、山中でたき火をした可能性が高いことが分かった。

宝満山は「シャクナゲの名所」としても知られ、開花時期の4月中旬から5月初旬には多くの登山者が訪れる。今回折られたシャクナゲは同倶楽部が22年前から、登山者に楽しんでもらおうと、登山道脇に植樹しているもので、つぼみが付いたものもあったという。

宝満山は九州北部などから年間約10万人が訪れる人気の山だが、近年はこみの放置などマナーの悪化が問題になっている。登山愛好家によると、冬の夜でも軽装で照明器具を持たずに入山するなど危険な行為も増えているという。

渡辺さんは「折られた枝を見て悲しかった。山火事も心配だ。自然の怖さを理解した上で山に入ってほしい」と話している。(大塚壮)

西日本新聞掲載記事

宝満山 国史跡指定

平成25年10月太宰府市と筑紫野市にまたがる宝満山が国史跡として指定される。

指定の名称は史跡「宝満山」で、山中の竈門神社社地と山裾の民有地等が対象となっている。信仰の山であり、山中に

は祭祀跡、寺社の堂舎跡、祭祀や修行の窟、坊跡の遺構が遺存している。

(太宰府市ホームページより)

この会の発足原点でもある山です。よりいっそう山を美しく大切にしていきたいもの。

～他の地域は今？～

霧島連山・高千穂の峰

数年前にえびの高原ミュージアムセンターを訪れた時に、トイレに苦慮されている話を伺った。山頂に携帯トイレ

ースが出来たという。他の山域の励みになるかな？と嬉しいニュースだ。

環境省は、宮崎、鹿児島県境の霧島連山・高千穂峰（1574㍎）山頂に携帯トイレブースを設置した。高さ2・5㍎、幅2・2㍎、奥行き2・1㍎の木造建物に簡易便座を用意。利用者は、袋状になった携帯トイレ（有料）を便座にかぶせて使用する。

高千穂峰は霧島連山で韓国岳と並ぶ人気の登山コースで、昨年度は約2万1千人が訪れた。山頂には個人が建てたトイレがあったが、汚物の垂れ流しが問題となり、閉鎖されていた。携帯トイレ袋は

環境省は、宮崎、鹿児島県境の霧島連山・高千穂峰（1574㍎）山頂に携帯トイレブースを設置した。高さ2・5㍎、幅2・2㍎、奥行き2・1㍎の木造建物に簡易便座を用意。利用者は、袋状になった携帯トイレ（有料）を便座にかぶせて使用する。

山頂に携帯トイレ施設



高千穂峰山頂に整備された携帯トイレブース。袋状の携帯トイレを便座にかぶせて使用する。

霧島連山・高千穂峰

（床波昌雄）

5/8 西日本新報

北海道 山のトイレを考える会

3月8日にトイレフォーラムが開催されている。トイレの現状報告から抜粋。北海道のバイオトイレは黒岳、トムラウシ山短縮路登山口、幌尻山荘にある。山岳トイレが導入されてから十数年になるが、自然環境の厳しい山岳地で葉車道もなく、電気も無いので維持管理が難しく、機能不全になり停止を余儀なくされている所もある。維持管理にも相当の労力がかかる。

黒岳はオーバーユースでバイオ機能

が動かず、年6回ほどのオガクズ交換を人力で行っている。

トムラウシ登山口は電源はソーラー。車道もあることからNPO 法人による定期的な管理ができており、順調に稼働しているようである。

幌尻山荘はそば殻を使用。電気は小型水力発電。1基しかないため、処理人数が限られ、小屋内トイレや屋外仮設トイレを利用。2005年から毎年人力による担ぎ下ろしをボランティアで行っている。

管理費用、担ぎおろしの費用は日高山脈
ファソクワで賄っている。

携帯トイレの利用促進については利尻
山では2000年から携帯トイレを導入。町、
環境省、地元住民が協議して、トイレ導入
の仕組みを考え、実行して成果を上げ、
全国的にも携帯トイレの先進地となっ
ている。綺麗にしたいという島民の熱意が
あったからである。継続的広報と島民の
支援が課題となる。羅臼岳も山中にトイ

レはない。2008年から携帯トイレの利用
促進施策がスタート。回収ボックスの設
置、ホテル等での携帯トイレ有料販売、登
山者への広報に取り組む。昨年、銀嶺水
に木製の固定式トイレブースが設置され
た。山のトイレを考える会では、美瑛富士
避難小屋トイレ問題解決に2000年から
取り組んでいるが、14年間何も前進して
いない。トイレ設置はいろいろな面でハ
ードルが高いと感じ、次善の策として携
帯トイレ導入について検討している。



❖早池峰山トイレ担ぎ下ろしとシカ被害❖

『和賀川水系だより第63号』より抜粋。
2014年度から担ぎ下ろしはなくなると
思っていたが、一部の方々の協力が得ら
れないため、まだやめることができませ
ん。

担ぎ下ろし作業を5月25日に実施予定。
これまでの2003年～2013年度延べ汲
み取り量は9266kg、述べ協力者数は23
662人。最近は汲み取り回数が少なくな
っているが、年により多い年もあった。2
014年度は試験的に通年携帯トイレのみ
使用の予定。

2013年度携帯トイレ販売数4206個。

シカは全国で同時多発的に高山帯に
分布を拡大。原野などが減っているため、
エサを求めて仕方なしに標高の高い山
に入っていくようになったといわれている。
南アルプス塩見岳ではクロユリのお
花畑が、シカに食い荒らされ消滅してし
まった。4年で2倍に増える高い繁殖率に
駆除は追いつけず、食害の進み放題と
なっている。

☆九州でも随分前に霧立越へキレンゲ
ショウマを見に行ったら、前年は見事な
お花畑だったのが、花先を全部食べられ
ていてがっかりしたことを思い出した。

早池峰バージョン、携帯トイレ パッケージにハヤチネウスユキソウの写真を
入れ、包装がコンパクト。かさばらず好評とのこと。使ってみませんか？



会費未納の方へお願い！

払込書を同封しています。今年度もご協力よろしくお願い致します
会計より



現在、この会は下記の個人、団体、協賛によって支えられています

<団体会員>

RKAC山の会 アイテックシステム(株) あだると山の会 九州高地植物
保護協会 九州登山情報センター 田川かたつむり山の会 筑豊山の会 西
鉄山友会 日本山岳会福岡支部 日本山岳会北九州支部 福岡県山岳連盟
宝満宮竈門神社 福岡県勤労者山岳連盟 (株)湊工業 山の自然に学び会

<個人会員>会員数 68 名

個人情報の関係で氏名公表は差し控えました。

<協賛先>

太宰府天満宮

～運営委員会だより～

開催月日	議題内容	開催場所
12/17(火)	・総会日程、会場及び講演会の検討 ・英彦山トイレ状況報告	さざんぴあ博多
2/18(火)	・総会・講演会内容決定 ・運営委員会開催場所の変更提案検討 ・トイレ通信発行日程決定 ・清掃ハイク、山のマナー活動日程	さざんぴあ博多
3/18(火)	・総会・講演会詳細検討 ・清掃ハイク、山のマナー活動詳細決定	さざんぴあ博多
4/15(火)	・新年度運営委員の確認 ・4/6 英彦山清掃ハイク報告 ・トイレ通信12号掲載予定内容報告	さざんぴあ博多



☀ 山のトイレマナーと環境にやさしい登山を ☀

- 山に入る前には麓のトイレで用を足しましょう
- 山中では設置のトイレで用を足しましょう
- トイレにゴミは捨てないようにしましょう
- 公衆トイレがない山では携帯トイレを使いましょう
- やむを得ず山中(トイレ以外)で排泄する時は
- 穴を掘って埋めるなどの処理をしましょう
- 使用済みのペーパーは必ず持ち帰りましょう
- 花を手折ったり、盗掘はやめましょう
- 登山時のゴミは持ち帰りましょう



編集後記

井原山のミツバツツジがびっしり花をつけて目を楽しませてくれた。4月から消費税増税8%へ。外税は払う度に損したような気持ち。遠くの山より近くの山へ・・・楽しむ機会が増えそうだ。 T.T

山のトイレ協議会通信 第12号
発行日 2014年5月12日
山のトイレ、環境を考える福岡協議会
〒818-0115
太宰府市内山 708 番地
九州登山情報センター内
☎&FAX 092-928-2729